

平成30年第11回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時		平成30年8月21日(火) 午後1時30分			
開催場所		湯津上庁舎 102会議室			
会議出席状況	教育長	植竹 福二	出席		
	委員	深澤 道昭	出席	川上 聖子	出席
		車田 宏之	出席	小林 朋子	出席
		森 泉	出席		
事務局職員	教育部長	木下 義文		生涯学習課 生涯学習係長	金丸 直美
	教育総務課 施設係長	長 竜也		文化振興課長	長谷川 操
	学校教育課長	佐野 英男		スポーツ 振興課長	君島 敬
書記	教育総務課	遠藤 久子、松本 一弘、川崎 優志			
付議事項		○ 報告 件 [報告第 号～第 1 号] ○ 協議 件 [協議第 号～第 号] ○ 議案 4 件 [議案第 39 号～第 41 号] [追加議案第 1 号～第 1 号]			

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 議案第39号 大田原市立小中学校遠距離通学児童生徒等に対する通学費
交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について

日程第2 議案第40号 大田原市史編さん懇談会運営委員の委嘱並びに任命につい
て

日程第3 議案第41号 平成30年度教育委員会関係補正予算について

追加日程第1 追加議案第1号 職員の懲戒処分について

4 そ の 他

5 閉 会 午後2時09分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

平成30年第11回大田原市教育委員会定例会発言要旨

平成30年8月21日(火) 午後1時30分から

- 教育長(植竹福二君) ただいまから平成30年第11回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長(植竹福二君) 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- (会議録順次回覧)
- 教育長(植竹福二君) 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長(植竹福二君) 本日付議されました案件は、議案3件であります。それでは、日程に従い会議に入ります。
- 日程第1 議案第39号 大田原市立小中学校遠距離通学児童生徒等に対する通学費交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定については、平成30年第10回教育委員会でご協議申し上げ、ご承認をいただいた案件でありまして、その後、庁議、調整会議、例規審査委員会等の手続きを経て議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。
- (質疑を行う)
- 教育長(植竹福二君) 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。お諮りいたします。
- 議案第39号 大田原市立小中学校遠距離通学児童生徒等に対する通学費交付要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
- 次に、日程第2 議案第40号 大田原市史編さん懇談会運営委員の委嘱並びに任命についてを議題といたします。
- 詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長(長谷川 操君) (説明を行う)

- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- （質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第40号 大田原市史編さん懇談会運営委員の委嘱並びに任命についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
次に、日程第3 議案第41号 平成30年度教育委員会関係補正予算についてを議題といたします。
詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 教育総務課施設係長（長 竜也） （説明を行う）
- 生涯学習課生涯学習係長（金丸直美） （説明を行う）
- 文化振興課長（長谷川 操君） （説明を行う）
- スポーツ振興課長（君島 敬君） （説明を行う）
- 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（川上聖子君） ヒノデ文庫は、どこに設置されているのですか。
- 生涯学習課生涯学習係長（金丸直美） 大田原図書館です。トコトコ大田原の中です。
- 委員（車田宏之君） 大田原中学校の増改築事業費ですが、当初予算がなかったところに、今回の補正額5,700万円ということで、ずいぶん高額な補正になっていますが、急にこれだけの額が補正されるということで、歳入は確保されているのですか。それとも年度の初めに、これだけの額が確保されていたと考えてよろしいのですか。
- 教育総務課施設係長（長 竜也） 昨年の予算要求の際に年度当初での予算計上ということで財政課と協議しましたが、財政課のほうから、地方債の借入時期等の関係から予算を組むことができないということで、補正予算で対応という方針が示されていました。
また、6月の決算統計も終了しまして、昨年度の予算の不用額等が明確になってまいりましたので、今回9月補正で計上しました。
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第41号 平成30年度教育委員会関係補正予算についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

- 教育長 (植竹福二君) ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
ここで追加議案 1 件を提出いたします。
本案は人事に関する内容でありますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 7 項の規定に基づき、非公開といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

- 教育長 (植竹福二君) ご異議なしと認めます。よって本案は非公開といたしますので、教育総務課、生涯学習課の出席職員はご退席願います。

(該当職員退席)

- 教育長 (植竹福二君) 追加日程第 1 追加議案第 1 号 職員の懲戒処分についてを議題といたします。

- 教育部長 (木下義文君) (説明を行う)

- 教育長 (植竹福二君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(質疑を行う)

- 教育長 (植竹福二君) 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
追加議案第 1 号 職員の懲戒処分についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

- 教育長 (植竹福二君) ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

- 委員 (深澤道昭君) 今年の夏は、大変暑い日が続いていますが、報道でも正に「命の危険」につながるので「迷わずエアコンを使ってください」など言われているところですが、こうした中で学校現場では、子どもたちのためにどういった対応をしてきたのでしょうか。

- 学校教育課長 (佐野英男君) 夏休みに入る前の 1 週間が特に暑かった時期でありましたので、急きよ教育長と相談いたしまして、具体的には 35℃を超える場合は、小学校の部活動は中止としまして、中学校については大会直前であったために、熱中症にならないよう各学校の判断に任せ無理をしないよう連絡いたしました。

また、まだ授業がありましたので、水筒の持参や、保冷剤等の持ち込みを許可するなど、教育委員会として各学校に通知しました。

しかしながら、実際には具合の悪くなる児童生徒もおりまして、ひどい場合は入院するお子さんもありました。

各学校に通知したのち、国や県から方針が出てまいりまして、市と同じように35℃を超えるようなときには運動は中止するようにとありましたので、市教育委員会の通知もそれに沿ったものであったと考えております。

○委員（深澤道昭君）

プールにおいても暑くて危険だということで中止にしたようなケースもあるようですが。

○学校教育課長（佐野英男君）

夏休みのプール開放ですが、中学校は開放しておりませんので、小学校における開放ですけれども、プールでも水温が高い場合は熱中症になるということで、水温によっては中止にした学校もありますし、プールサイドにテントを設置した学校もありました。

○委員（深澤道昭君）

いずれにしても、暑い現場で先生方大変だったかと思います。来年度がどういう夏になるかわかりませんが、市としても予算が厳しいところかとは思いますが、エアコン等の施設整備を確保していただきたいと、これから予算編成の時期でもありますので、しっかりお願いしたいと思います。

○教育長（植竹福二君）

今現在での市の方針ですが、来年を目途に全普通教室にエアコンを設置しようという方針で動いております。

○教育長（植竹福二君）

事務局で何かありますか。

（事務局）

○教育長（植竹福二君）

ないようでありますので、以上をもちまして平成30年第11回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午後2時09分

この会議録は、平成30年8月27日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

平成30年9月19日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者